

【3-1】県の観光・歴史文化の情報拠点（観光の出入口となる拠点）（※3-2と統合）

- 国内外の観光客がワンストップで離島を含む県内の歴史・文化・観光情報が得られる、観光のスタート地点となる施設。
  - 外国語に対応し、さるくガイドとの連携も含めた周遊観光ルートの案内が可能な観光インフォメーション機能を持ち、県内観光のPR展示機能を備え、パンフレットの入手やパソコン検索による情報収集も可能。
  - ソーシャルネットワーク等を活用し、世界へ長崎の魅力を発信。
  - 大型駐車場を備え、観光バスや自家用車で立ち寄ることができる。
- 《参考事例》 浅草文化観光センター（資料5-3 No.1）、

【4-1】伝統芸能資料館、くunch広場、出し物展示場（※7-2と統合）

- 長崎県内の伝統芸能を一堂に集め、山車や衣装、小道具等を展示、紹介し、来館者も伝統芸能の体験ができる資料館。
  - 常時くunch及び県内の伝統芸能を披露する施設。（屋根付きか、屋外踊り場かは要検討）
  - くunch期間中は、お旅所の設置も可能な「くunch広場」として活用。
  - 他のイベントスペースや、公園、駐車場としても利用可能。
- 《参考事例》 立佞武多の館（資料5-3 No.2）

【7-4】公園・広場（歴史公園・史跡公園含む）（※7-1と統合）

- 長崎港や出島を一望でき、まちの中心部での県民の憩いの場となる、芝生や木々の緑の公園。
  - 石垣や遺構が見える形で残すなど、長崎奉行所や海軍伝習所などがあった江戸期の歴史を説明展示し、出島とも連携した、歴史を感じられる公園。
  - イベントスペースとしても利用可能。
- 《参考事例》 白川公園（資料5-3 No.3）、甲府市歴史公園（同 No.4）

【6-1】展望機能（展望タワー、展望台、展望ロビー）

- 建物最上階などで出島や女神大橋などの長崎市内を360度パノラマで見渡せる展望施設。
  - レストランや物産館なども高層階に設置。
- 《参考事例》 夢みなとタワー（資料5-3 No.5）、神戸市役所展望ロビー（同 No.6）

【8-1】特産品・土産品店（アンテナショップ、道の駅含む）

- 外観等を江戸時代の歴史的街並みに統一した、県内各地の名品、特産品の物販・飲食施設。
  - 観光客が土産物を買う場所として、また、アンテナショップとして、県産品をアピールするとともにマーケティングにも活用。
  - 観光地の情報発信機能も併設。
- 《参考事例》 門司港レトロ観光物産館「港ハウス」（資料5-3 No.7）

※【10-1】バスセンター、バスターミナルと【10-2】駐車場、地下駐車場については、容易にイメージが共有できるため、当該資料からは除外した。

## (別紙)

図1

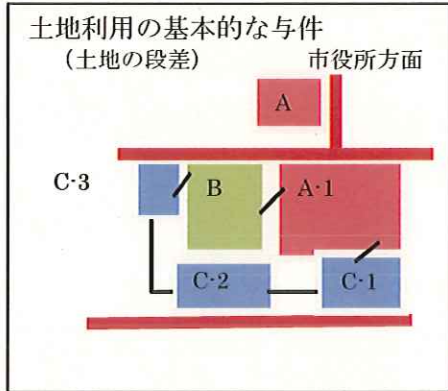
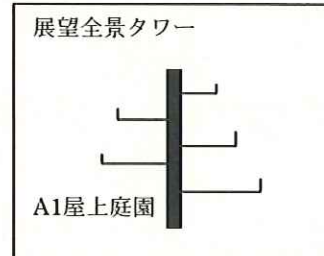


図2



### ○警察本部の土地利用に係るご意見(片岡委員より)

・ながさき歴史図書館(県歴史の貴重な蔵書を中心に特化し、県・市民の研究・利用だけでなく、蔵書博物館として観光、一般来訪者にも開放する。セミナー、映像室などのほか蔵書の展示館)  
歴史研究家・学者のほか市民の研究サークルの場も提供。

- ・各種ビューローの集約と貸出し施設(常設、臨時)
- ・駐車用ビル(乗用車)、バスプース(路線、観光)

### ○3-1県の観光・歴史文化の情報拠点の参考事例(服部委員より)

- ・せんだいメディアテーク(仙台市)
- ・メディアコスモス(岐阜市)、
- ・アイーナいわて県民情報交流センター(岩手県)

### ○7-4公園・広場の参考事例(服部委員より)

- ・立体公園:オアシス21(名古屋市)、アメリカ山公園(横浜市)
- ・仮設:キャッツシアター(劇団四季)、平成中村座(浅草)
- ・屋内公園:長岡市民防災公園(長岡市)
- ・囲み空間、にぎわい広場:新風館(京都市)
- ・歴史的保全の広場:横浜赤レンガパーク
- ・歴史や自然と調和した建築:地中美術館(香川県直島)、植村直己冒険館(豊岡市)、平等院宝物館鳳翔堂(京都府宇治)、国立長崎原爆死没者追悼平和記念館
- ・岬的な地形を活用した象徴的な建築と広場:オペラハウス(シドニー)、グッゲンハイム美術館(ビルバオ)